

ロンドン、2020年5月26日

中国の顧客向け高速線材圧延機を受注

- 小型製品に対する生産性向上
- 強化された熱加工圧延能力
- 2020年半ばから後半に稼働開始予定

プライメタルズテクノロジーズ（Primetals Technologies）は、生産能力向上により、市場の地位強化を図る中国北部の顧客向けに高速線材圧延機3基を受注しました。これらの新しい圧延機は、熱加工圧延能力が強化されており、同社の主要生産拠点に設置される他の圧延機を補完します。稼働開始は2020年半ばから後半を予定しています。

このシングルストランド式高速線材圧延機の供給範囲は、ミニ仕上げミル（MFM）としてのモルガン（Morgan）製V型ミニブロック3基と、それらに搭載される3セットのモルガン（Morgan）製のインテリジェントピンチロールと高速レイングヘッド、油圧システム、オイル潤滑システム、およびスナップシャーとローラー式ターンダウン装置用の給気/給油システムです。圧延機2基が2スタンドの230 MFMを構成し、3基目の圧延機が2スタンドの250 MFMを構成する予定です。

さらに、3基の圧延機は、それぞれ72万トンの年間生産能力と、最高圧延速度毎秒115メートル、最大圧延能力は毎時150トンになります。これらの圧延機によって、直径5.5~20mmと20~28mmの線材、直径6~16mmの鉄筋、および内径850mm、外径1,250mmのコイルが生産される予定です。

同社は、匿名を希望しているため社名を伏せますが、中国北部では有数のファスナー原材料のサプライヤーです。同社は溶接用ワイヤ鋼と構造用炭素鋼も生産しています。



稼働中のモルガン（Morgan）製V型ミニブロック

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: <https://www.primetals.com/jp>

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Mitsubishi Heavy Industries and partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2020052074jp